

福祉わくや

2022.1
第148号

おかげさまで40周年。記念大会開催



涌谷町社協は、昭和56年に法人化してから40周年を迎え、11月17日に「法人設立40周年記念社会福祉大会」を開催しました。新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を講じながら、受賞者をはじめ、町内の福祉関係者等、約80名の出席をいただきました。

【関連記事2ページ～3ページ】

- | | | | |
|------------------|--------|--------------------|-------|
| ● 新年の挨拶 | 2～3ページ | ● まるごと受け止める社協の相談窓口 | 8ページ |
| 法人設立40周年記念社会福祉大会 | | ● 各種お知らせ | 9ページ |
| ● 福祉わくわくネットワーク | 4ページ | ● おらほの良いとこ、みーつけた!! | 10ページ |
| 第3回地域福祉会長連絡会 | | 編集後記 等 | |
| ● 生活支援体制整備事業 | 5ページ | | |
| ● ボランティアセンター通信 | 6ページ | | |
| ● ゆうらいふ通信 | 7ページ | | |

学びあおう：福祉学習・人材育成等
支えあおう：住民同士の支えあい・相談支援等
通じあおう：交流連携・情報共有等

学びあおう

支えあおう

通じあおう



涌谷町地域福祉活動計画「3つの活動方針」

新年の挨拶

会長 高橋 俊吾



町民皆様に謹んで新春のお慶びを申し上げます。そして、今年こそはコロナが終息し、穏やかな良い年になることを祈ります。

昨年は涌谷町社会福祉協議会が社会福祉法人となつてから四十周年を迎え、十一月十七日に記念の社会福祉大会を開催いたしました。ここに至るまでにいただいた多くの皆様方のご支援ご協力、そして町当局のご指導に對しまして改めて感謝申し上げます。

さて、今日の地域社会が抱える福祉課題や生活課題は多様化、重層化してきており、また毎年のように発生する大規模自然災害等、地域福祉を取り巻く環境は非常に厳しくなっています。こうした中、社協では国が掲げる「地域共生社会」の実現に向けて町との連携を図りながら生活支援体制整備事業を進めて参りましたが、今年から新たに重層的支援体制整備事業への移行準備事業に取り組み、従来の社協活動及び事業をさらに進化させ、地域住民並びに関係者の協力を得ながら地域福祉事業を展開して参ります。

また現在、令和四年度から五カ年にわたる地域福祉事業の活動指針となる「第三次地域福祉活動計画」を策定中であり、ますます高くなる社協への期待に応え、使命を果たして参ります。

本年も本会の理念である「誰もがその人らしく安心して暮らすことのできる地域社会の実現」を目指し、地域福祉及び介護保険両事業の一層の充実を図り、涌谷町の更なる福祉向上に寄与して参りますので、町民皆様の変わらぬご支援ご協力をお願い申し上げます。

法人設立40周年記念社会福祉大会

記念式典では、高橋俊吾大会会長（社協会長）から、永年地域福祉の推進に貢献いただいた方や、本会事業運営に尽力いただいた71の個人・団体・企業の皆様へ、表彰ならびに記念品の贈呈を行いました。

続いて、「つながりを続けるための取り組みと社会福祉協議会に期待される役割」と題し、さわやか福祉財団 理事 鶴山芳子氏と、NPO法人ほつとあい 副理事長 渡邊典子氏より、記念講演をいただき、様々な住民主体の取り組みが紹介されました。社会福祉協議会として「助け合いの気持ちを切らさない支援」や「10年後や、もつと先の地域を住民とともに考えるための支援」等、後方支援の在り方を改めて認識する機会となりました。



本大会を契機に、地域の人々と福祉関係者が協働し、決意を新たに地域共生社会の実現及び町民の福祉向上を誓い合うことができました。

今後も、社会福祉協議会の役割を全うし、「誰もがその人らしく安心して暮らすことのできる地域社会の実現」に向け、住民主体の地域づくり、地域福祉活動の推進を目指します。

涌谷町社会福祉協議会会長表彰

(順不同 敬称略)

【顕彰状】

▽前社協会長

小野寺富雄(2の2区)

【表彰状】

▽役員・評議員・地域福祉会長・福祉推進員・相談員等

・在職40年以上

佐久間富美子(9の1区)

三塚 さき(9の2区)

・在職30年以上

畑山千鶴子(2の3区)

木村 正子(9の1区)

・在職20年以上

平 あき子(9の1区)

砂金眞知子(9の1区)

都澤美枝子(10区)

佐藤よう子(上小塚区)

村上美砂子(7区)

・在職10年以上

佐々木良一(上郡2区)

富士原洋子(2の3区)

鈴木 節子(11区)

栗山 仁司(日向区)

安部 高子(上町区)

佐藤 富子(小里区)

加藤 澄子(吉住区)

上野 博(1区)

佐藤 克彦(1区)

阿部 春枝(9の1区)

佐藤 秋子(八雲区)

高橋 昌子(10区)

石場まゆみ(10区)

遠藤 良治(10区)

細浦るり子(上町区)

大橋 和恵(上町区)

千葉 幸二(下郡区)

千葉 巧(下郡区)

松村 隆悦(小里区)

▽社会福祉施設・団体役員

・在職10年以上

吉川 孝(9の2区)

新名恵美子(9の3区)

佐々木一雄(小里区)

坂本 兼也(9の1区)

▽社会福祉事業協力地区・団体等

・活動実績15年以上

さくらグループ

白百合の会

手話の会「ダンボ」

あけぼの会

サルビア会

あじさい

(以上ボランティア)

▽社会福祉施設職員

・在職15年以上

菊地香那実(共生の森)

【感謝状】

▽多大な金品寄贈に対して

黒澤のぶ子(2の1区)

村岡 一信(5の1区)

大友 信一(岸ヶ森区)

中村 功(短台区)

古川 房好(短台区)

前沢 政次(北海道)

原 信子(東京都)

吉目木栄後援会、アルプスアルパ

イン株式会社アルプスアルパ

ン労働委員会わくや支部、涌谷町

芸能ボランティアの会、特定非営

利活動法人宮城県認知症グルー

プホーム協議会、遠田商工会、一

般社団法人生命保険協会宮城県

協会、涌谷ライオンズクラブ、涌

谷町立麓岳白山小学校、つのだ眼

科、アルプスアルパイン株式会

社 涌谷工場、株式会社千坂、仙北富

士交通株式会

▽社協事業協力者

戸田歯科医院

有限会社大地環境企画

▽前役員・評議員・地域福祉会長・福祉推進員・相談員等

・10年以上

遠藤 學(猪岡区)

鈴木 秀美(脇区)

及川 規子(2の1区)

渡部きよの(2の3区)

香川 和枝(2の3区)

川口 恵子(7区)

吉川 礼子(10区)

岡村 桂子(小里区)

岩崎 仁一(成沢区)

笠嶋 正男(9の2区)

令和3年度

全国社会福祉大会(11月19日)

【全国社会福祉協議会会長表彰】

▽社協・民間社会福祉団体功労

高橋ちづ子(上小塚区)

表彰伝達

(順不同 敬称略)



第90回

全国民生委員児童委員大会

(10月26日、27日)

【全国民生委員児童委員連合会会長表彰】

▽民生委員・児童委員

石崎 賀子(5の1区)

菅原 静江(9の3区)

遠藤 良治(10区)

千葉 徳子(上谷地区)

藤村八重子(短台区)

第67回

宮城県社会福祉大会(11月11日)

【宮城県知事表彰】

▽社会福祉事業篤志奉仕者

高橋 玲子(7区)

勝又 ふみ(下小塚区)

【宮城県社会福祉協議会会長表彰】

▽社協役職員功労

阿部 春枝(9の1区)

渋谷 紀子(10区)

安倍 孟志(下郡区)

▽ボランティアグループ功労

地域活動支援グループ

子育て支援サークル

おひさまスマイル

【宮城県共同募金会会長表彰】

▽奉仕功労者表彰

熊谷 秀一(2の1区)

佐藤 正(4区)

伊田 勇一(5の1区)

高橋 英夫(7区)

相澤 強(9の1区)

吉川 克巳(9の2区)

遠藤 功記(10区)

三浦 信市(上小塚区)

澁谷 光春(黄金区)

菊谷 善一(下郡区)

三塚 尚登(上郡2区)

大川 茂(長根区)

福田 秀仁(小里区)

佐藤 金助(脇区)

岩崎 喜市(成沢区)

清水 潔(太田区)

大友 秀雄(短台区)

遠藤 守(日向区)

櫻井 信(城山区)

グループワークで思いを共有！

今後に向けて一歩前進

福祉わくわくネットワーク

本会議は、町内の福祉事業所同士の連携強化、地域課題の把握と解決に向けた環境整備、相談体制の構築を目指し開催しています。

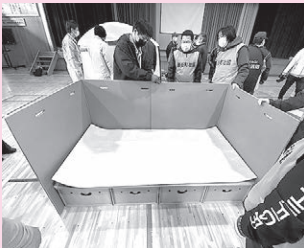
今回は、顔の見える関係づくりと、相談窓口の設置を進めるために、具体的な方法論をグループワークで共有しました。

今後は、構成員から多くの意見が挙がった各事業所職員参加型の情報交換会や相談技法研修会に取り組んでいきます。



町主催「涌谷町災害時要配慮者支援チーム」運用訓練参加

涌谷町と「災害時における要配慮者支援に関する協定」を締結したわくわくネット構成事業所は、発災時に支援チームの一員として活動します。本会も締結団体の一つとして、締結後初となる大雨想定訓練に参加しました。



- ①「調整連絡班」「移送班」「福祉避難所支援班」の活動を確認
- ②要配慮者宅から福祉避難所までの車両走行訓練の実施
- ③段ボールベッド設置訓練

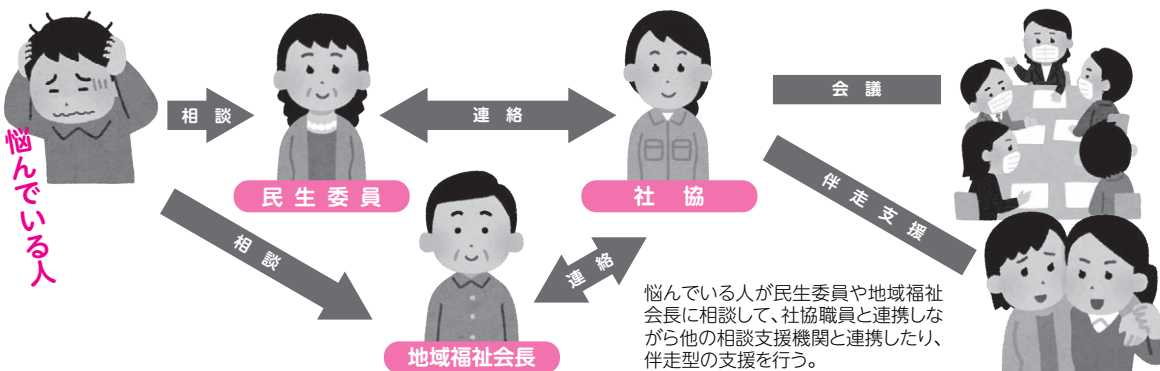
地域の声をつなげよう！

相談を受けたとき、あなたならどうする?!

第3回地域福祉社会長連絡会

コロナウイルス感染症の影響で、地域での集いの場の休止や高齢者などの外出自粛による「閉じこもり」が心配される中、感染対策に取り組みながらの見守り活動など「つながり」を切らないための活動や「お互い様」の支えあいの体制づくりの継続が求められています。

本連絡会では、「地域の声をつなぐこと」をテーマに地域で暮らす様々な困りごとを抱えている方から相談を受けたとき、地域福祉社会長としてどのような資源(地域の中での支えあいや専門的な支援)への繋ぎができるかを考えるグループワークを行いました。



※地域福祉社会長とは、社会福祉活動に関心と熱意を有する方を行政区ごとに社協会長が委嘱します。各行政区において、福祉推進員(福祉活動の担い手)のリーダーとして活動をするめています。

みんなで見守る涌谷町！
商福連携で、あたたかな地域づくり

現在、遠田地区では、遠田商工会・美里町・美里町社協・涌谷町・涌谷町社協が連携し、小規模事業者等が日々の業務の中でさりげなく気遣い、見守ることを通じて、地域住民をサポートしていく体制づくりに取り組む「美里町・涌谷町 福祉推進事業」の展開に向けて準備を進めています。その一環として、遠田商工会商業部会主催の涌谷地区・経営講習会が開催されました。

第1部

涌谷町社協から、商工会の協力をいただきながら実施している「おらほの支えあい企業」の取り組みについて紹介しました。

第2部

認知症サポーター養成講座が行われ、講義やグループワークを通じ、認知症の症状や関わり方等について学び、認知症に対する理解を深めました。

参加された方からは、「今回の福祉推進事業が地域住民と小規模事業者との橋渡しとなり、共に補完し合う形になれば素晴らしい地域になると思う」との言葉をいただきました。事業者の方々が日頃から地域を想い、利用される方のことを考えながら事業を展開していることを実感しました。

今後、誰もが住み慣れた場所で、安心して暮らすことができる地域づくりを目指して、多様な主体と連携しながら取り組みを進めていきます。



おらほの支えあい企業

高齢者や障がいをお持ちの方、妊娠中の方など、ちょっとした手助けが必要な方々が日常生活で困りごとを抱えた際に活用することができる、暮らしを支える様々なサービスを調査しています。

森酒店

住 所 涌谷町字柳町27-4
電話番号 0229-42-2273
担 当 者 森 英二さん
実施内容 商品(酒類)の配達
※配達料金(西・東地区150円、筈岳地区200円程度)がかかります。
定 休 日 日曜、元日

まずはお気軽にお電話ください！



お酒の種類も豊富！
好みに合わせた選び方など、ご相談にも対応します。

活動の例

うちの美容室では、来店が難しい方に対して、ご自宅まで出張サービスをしています。



うちで購入してもらった商品は、希望があれば家までお届けします。



「うちもこんなことやってるよ！」「そういえばあそこのお店で、こんなサービスやってたな」など、情報をお持ちの方はぜひ教えてください！

問い合わせ先 ☎43-6661(担当：地域支援係・高橋)

令和3年度災害ボランティアセンタースタッフ体験研修

宮城県社会福祉協議会共催事業

ウエザーハート災害福祉事務所代表の千川原公彦氏を講師に迎え、災害時に開設される災害ボランティアセンターの役割や機能、事例を通して被災者支援のあり方、平時からの準備・心構えについて学ぶことを目的に開催しました。

被災地の経験を基にした講義であり、その中で「被災された方は遠慮しないで相談して欲しい」「役員は支援が必要な方の情報を繋いで欲しい」「自分の片付けが終わったり、被害が少なかった場合は皆様にあった活動が沢山あるので、災害ボランティアセンターの運営に協力して欲しい」とのお話がありました。

グループワークでは水害時の情報を時系列に並び替えました。参加者からは「地域の役員での役割分担を行い、仕事が集まらないよう事前の準備が必要」「災害が起きる前に防災についての打合せや訓練が必要」など意見が多く出されました。地域の役員としての発災前からの行動についても共有が図られた研修となりました。

災害ボランティアセンターとは？

災害時に設置される被災地での防災ボランティア活動を円滑に進めるための拠点です。近年では、被害の大きな災害に見舞われたほとんどの被災地に立ち上げられ運営されています。



みんなで
楽しく、健康に！

介護予防ボランティア 「もみじ会」誕生！

平成26年度から、涌谷町社協で開催してきた介護予防「パワーアップ」リーダー養成講座を修了した約200名の方々の中から、7名の方が集まり、介護予防ボランティアグループ「もみじ会」を立ち上げました。「秋にできたから、もみじ会。つくったときのことを忘れないようにしよう」との思いを込めて、グループ名を決めました。

参加者の方はもちろん、自分たちも楽しい時間を過ごせるよう工夫しながら、活動していきます。地域のお茶っこ飲み会等からも依頼があれば、ボランティアの皆さんがお伺いします。希望される方は、お気軽にご連絡ください。

まずは、
社協事業の長寿
お達者教室で
実習！



問い合わせ先 ☎43-6661 (担当：地域支援係)

子どもたちへ クリスマスプレゼント！

バルーンアートが得意なボランティアの方が、旧世代館に開所した子どもの丘保育所(NPO法人みやぎ・せんだい子どもの丘)へクリスマスリースをお届けしました。バルーンを見た子どもたちの目はキラキラ！「わ～！！」と大きな歓声が上がりました。

ボランティアの方からは、「早めに教えてもらえたら、いつでも作るよ」との心強い言葉をいただき、今後行事などの際には、ご協力いただくことになりました。



グループホームゆうらいふ

ウォールステッカーで 日常に彩りを！

新型コロナウイルス感染症の影響により、年数回実施していた外出行事ができなくなり、入居者の方々の楽しみも減ってしまいました。そこで、施設内にいても気分転換ができ、笑顔になっていただくための良いアイデアがないか考え、普段何気なく目にする空間にひと工夫することを始めました。

真っ白な壁に植物のステッカーや、思い出の写真を飾ったところ、雰囲気もパッと明るくなり、入居者の皆さんにも好評です。写真は行事の度に交換するなど、変化をもたせながら、今後も壁を賑やかにしていきます。



籠岳地域ケアセンター

子どもたちとのオンライン 交流会を開催！



以前は、施設の隣にある籠岳白山小学校の児童たちと対面での交流を行っていましたが、近年はコロナ禍の影響により実施できずにいました。そこで、少しずつオンラインの活用には慣れてきたこのタイミングで、オンライン交流会を企画してみよう！ということになり、4年生の福祉学習の中で、初めて挑戦しました。

当日は、オンライン交流会の前に車いすを使用したキャップハンディ体験を行っていたこともあり、生徒の皆さんからは「車いすなどを使っている、大変なことは何ですか」「(職員へ)車いすを押すときに気をつけていることは何ですか」など、多くの質問がありました。籠岳地域ケアセンターの利用者の方々からは、「これからも元気よく挨拶することを続けてほしい」「校庭で元気に遊んでいる姿を見ると、私たちも元気になる。スポーツなど、これからもたくさん遊んでほしい」といったメッセージが届けられました。

「いつか」に備えて「いま」準備！避難訓練を実施

ゆうらいふ及び籠岳地域ケアセンターで火災を想定した避難訓練を実施し、初期消火、消防への通報、避難誘導等、避難行動を再確認しました。今後も職員一同、万が一に備えていきます。



まるごと受け止める社協の相談窓口

～ひとりで悩まず、気軽に相談を～

令和3年度 お福分け事業のお知らせ(町受託事業) ～食料品を無料配付します～

涌谷町内在住の方で、新型コロナウイルス感染症などの影響で生活が苦しい世帯へ、食料品を無料配付します。

提供期間 1月17日(月)～1月22日(土) 9時から17時

場 所 ゆうらいふ

- 注意事項**
- ・1世帯1セットの配付となります。
 - ・提供数により2月以降も期間を延長致しますので、お問い合わせ下さい。
 - ・上記の時間帯で来所が難しい場合は、ご相談ください。



生活相談所

日常生活で困りごとのある方へ

「毎日の生活が不安」「仕事のことで悩みがある」「今後どうしたらいいかわからない」等、ひとりで悩まず、まずはご相談ください。

日程・場所

1月26日・笹岳地域ケアセンター

2月16日・ゆうらいふ

3月23日・笹岳地域ケアセンター

時 間

13時から15時(予約不要)



「フードドライブ」にご協力ください!

フードドライブとは、ご家庭で余っている食べきれない食品を持ち寄り、必要としている世帯へ提供する取り組みです。

※涌谷町では寄付して頂いた食品を、フードバンク事業を介し経済的な理由等で困っている世帯へ提供します。

募集食品 3か月程度賞味期限が残っており、常温保存が可能な食品

場 所 ゆうらいふ正面玄関ホール

※お持ち寄り頂いた食品は設置してあるBOXに入れてください。

※米など重い食品は取りに何うことも可能です。お問合せください。



生活費でお困りの方へ(生活資金の貸付のご案内)

緊急小口資金特例貸付

対 象 者：新型コロナウイルス感染症の影響で収入が減少し緊急・一時的な貸付が必要な世帯

貸付限度額：100,000円以内

※特別な条件にあたる場合は、200,000円以内

据置期間：1年以内 **償還期間**：2年以内

連帯保証人：不要 **貸付利子**：無利子

申込期限は3月末まで。実施主体は、宮城県社会福祉協議会となります。

問い合わせ・申し込みは、涌谷町社会福祉協議会までご相談ください。

総合支援資金特例貸付

対 象 者：新型コロナウイルス感染症の影響で収入が減少し日常生活の維持が困難な世帯

貸付限度額：月200,000円以内(二人以上)

月150,000円以内(単身)

貸付期間：原則3か月以内

据置期間：1年以内 **償還期間**：10年以内

連帯保証人：不要 **貸付利子**：無利子

その他、随時相談を受け付けております(平日9時～17時)。お気軽にお問い合わせください。

問い合わせ先 ☎43-6661(担当：地域支援係・草刈) メールアドレス mail20@wakuya-sfk.net

お知らせ

心温まる善意ありがとうございました

(10月23日から12月21日)

▽寄附金

・石川直喜 様 3,000円

▽寄附物品

・吉目木栄 様 CD 20点

・匿名 様 色鉛筆

・匿名 様 絵本4冊、文具49点

▽フードバンク事業のため

・松浦恵久子 様 冷凍食品14点

・涌谷ライオンズクラブ 様 新米300kg

・わくや大の会 様 缶コーヒー2箱

・小野秀一 様 玄米30kg

・匿名 様 米 90kg

・匿名 様 米 30kg

・匿名 様 米 60kg

・フードドライブ(9月~11月末) 食品等52・5kg

支えあいさいかい(再開・再会)セ
ットを貸し出します

コロナ禍でも活動を再開して地域の
皆さんと再会できるお手伝いするため
の支援セットを貸し出しています。

▽貸出物品

消毒用アルコール(手指、物品用)、
非接触式体温計、利用者名簿、飛沫
防止パネル等

▽問い合わせ先

☎43-6661
地域支援係

一般介護予防事業「長寿お達者教
室」を開催しています

楽しく脳トレや体操をしながら、皆
でたくさん笑いあえる「長寿お達者教

室」に参加して、アタマとカラダ、そ
してココロをほぐし、元気を保ちましょ
う!多くの参加をお待ちしています。

▽場所、日程

① ゆうらいふ/1月5日、2月2日

② 涌谷公民館/1月12日、2月9日

▽時間

10時~11時30分

▽持ち物

運動しやすい服装、飲み物、
マスク、鉛筆等

▽参加費

100円(申込不要)

▽問い合わせ先

☎43-6661
地域支援係・川村

子育て支援事業「エプロンおばさん
と遊ぼう広場」を開催しています

未就学の子どもたちとその保護者を
対象に、自由遊びや子育て相談を通し
て、交流を図る場としています。参加
費・申込不要です。多くの参加お待ち
しています。

▽日時

毎週木曜(祝祭日・年末年始除く)
10時~11時30分

▽場所

ゆうらいふ多目的ホール

▽問い合わせ先

☎43-6661
地域支援係・高橋

障がい者理解啓発講座を開催します

障がいについて一緒に学んでみま
せんか?当事者の方やご家族、支援者等
「知りたい」「学びたい」と思っている方
はぜひ参加ください。

▽日時

2月22日 18時~

▽内容

「高次脳機能障害について」

▽講師

岡本病院 相上和徳 氏

▽場所

高齢者福祉複合施設ゆうらいふ
多目的ホール

▽問い合わせ先

☎25-9675
涌谷町障害者自立支援協議会
(社会福祉法人共生の森)

宮城いきいき学園
令和4年4月入学生募集のお知らせ

高齢者へ学習の場を提供し、生きが
いと健康づくりの推進、地域社会の発
展に寄与できる地域リーダーや「地域
の支え合い」の一翼を担うことができ
る人材の育成、地域貢献活動への参加
を目的に開講しております。学習やス
ポーツ、文化活動を通して仲間とふれ
あいを深め、明るく楽しい充実した学
園生活をぜひ体験ください。

▽対象

県内居住の60歳以上の方

▽場所

①仙南校 ②大崎校 ③石巻校
④気仙沼・本吉校
⑤登米・栗原校

▽人員

各校40名

▽日程

年間21日(2学年制)

▽費用

入学金 5,000円
受講料 20,000円(年間)

▽募集期間

2月28日まで

※消印有効

※申込書は、涌谷町社会福祉協議会に
設置しています。

▽問い合わせ先

☎022-2225-8477
宮城県社会福祉協議会
いきがい健康課



本会の最新情報はホームページを ご覧ください

当会ホームページでは、地域福祉事業や介護保険事業(ゆ
うらいふ・麓岳地域ケアセンター)、その他経営情報等を掲
載しています。

最新の情報を地域の皆様へ配信していますので、ぜひご覧
ください!

SNSもやっています!!



フェイスブック インスタグラム



涌谷町社会福祉協議会

Q 検索

おらほ

良いところ み~つけた!!



各行政区の地域福祉会からご報告いただいている活動や、生活支援コーディネーターが取材した活動等を掲載しておりますが、地域には職員が知らない活動がまだまだたくさんあります。「こんなのもやってるでば!」「おらほさ来てけさいん」とぜひお声がけください。



5の2区

民生委員児童委員と地域福祉会長が協力して、「あんしん連絡カード」を配付しました。



下町区

災害時に備え、簡易担架の作り方などを確認しました。もしものときも安心です。



下郡区

1年ぶりのお茶っこ飲み会。話して・聞いて・笑って・食べて、皆で楽しみました。



上郡2区

久しぶりの「相野沼百寿会」定例会は、認知症予防の脳トレで大盛り上がりでした。



長根区

民生委員児童委員による見守り訪問活動を実施。「体調に気をつけて」と声がけしました。



短台区

手作りした冬至かぼちゃをお届けしながら、見守り訪問。皆さんから笑顔がこぼれます。

編集後記

令和3年の前半は新型コロナウイルス感染症が落ち着いたと思っただけ、また拡大して事業もなかなかできない状況でした。しかし、後半は驚くように感染者が少なく、今の内にと事業を再開した地域も多くありました。でも以前のようにみんなが集まってお話をすることにまだまだためらいがあります。このまま感染が収まってくれと祈るばかりです。

広報委員

ボランティアグループ
「おけほの会」

【朗読テープの貸し出し】

町広報・社協だよりの朗読テープを無料で貸し出しています。視覚障がい者の方、介護者の方など、お気軽にご利用ください。

▽問い合わせ先

☎43-6661（地域支援係）

社協だより
福祉わくや

2022.1
第148号
通じあおう



編集・発行
ふれあいネットワーク
社会福祉士 浦谷町社会福祉協議会

〒987-0121

宮城県遠田郡涌谷町涌谷字新下町浦192番地

浦谷町高齢者福祉複合施設「ゆらいふ」内

TEL(0229)43-6661 FAX(0229)43-6670

E-mail:shakyo@wakuya-sfk.net

ホームページ: http://www.wakuya-sfk.net/